

法令に基づくご案内です。

ガスを安全にご使用いただくためのお願い

～坂戸ガスをご利用いただきありがとうございます。このお知らせはガス事業法に基づきお届けしております。～



安全周知WEBサイト

坂戸ガス

ガスが止まったときの復帰手順

こんなときにガスメーターはガスを遮断します。

●多量のガスもれ ●機器の長時間使用 ●大きな地震 ●ガスの圧力の低下



ガスくさい場合：下記のガスメーターの復帰操作は行わず、ただちに坂戸ガスに連絡してください。

ガスくさくない場合：下記の復帰手順に従って操作してください。



地震・台風等の自然災害のあと、ガスをふたたび使うときには確認を。



動画はこちら(災害編)

1

止める

すべてのガス機器を止める。使っていないガス栓は閉まっていることを確認。

2

赤ランプが点滅しているか確認

メーターガス栓は閉めない

復帰ボタンのキャップを左に回して外す。

3

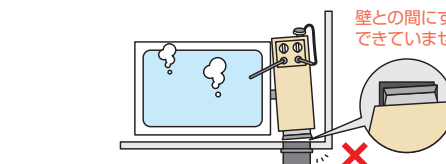
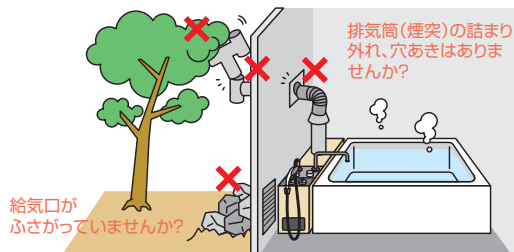
復帰ボタンを奥までしっかり押して手をはなす。(一瞬赤ランプが点灯する。ボタンは元に戻り、赤ランプは再び点滅) → (キャップを元に戻す)

4

3分

この間にガスもれがないか確認しています。

約3分待つ。3分経過後に、再度ガスメーターをご確認いただき、赤ランプの点滅が消えていれば、ガスが使えます。



ガスをふたたび使用するときは、ガス機器周辺でガスの臭いがしないか、ガス機器本体に変形・破損など異常がないか、また煙突式など屋内の給排気設備に、外れ・凹み・閉塞がないか確認してください。

ご使用前に必ず確認(ガスの種類・つなぎ方)



動画はこちら(接続編)



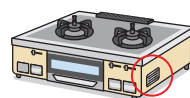
ガス機器とガスの種類が合っていない場合は、火災や不完全燃焼による一酸化炭素中毒事故の原因となります。

坂戸ガスがお客さまへお届けしているガスは、**都市ガスの「13A」**です。空気より軽く、有害な物質である一酸化炭素(CO)は含まれておりません。

ガス機器は、**都市ガス用「13A」または「12A・13A」**のものをお使いください。

ガス機器がガスの種類と合っていないときは、ガス機器の調整作業(有償)が必要となります。

〈ラベル貼り付け位置例〉



※ラベルの貼り付け位置は、ガス機器によって異なります。

〈ラベル表示例〉

使用すべきガスの種類	ガス消費量
型式 都市ガス用 12A・・・7.4kW (6,400kcal/h) 13A・・・8.0kW (6,900kcal/h) 12.03 001234 〇〇〇株式会社	
製造年月日および製造番号	製造事業者名



ガス栓・ガス用ゴム管もチェックをお願いします。



ソフトコードは、赤線まで差し込み、ゴム管止めで止めましょう。



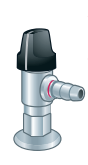
使わないガス栓にはキャップを付けましょう。



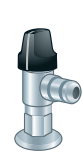
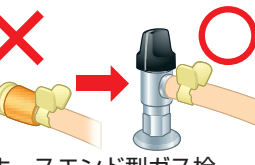
製造年を確かめ、古いゴム管は早めに耐久性の高いソフトコードにお取り替えてください。



ガス栓と接続具は形状にあったものをお使いください。



ホースエンド型ガス栓



コンセント型ガス栓



カチッ

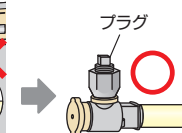


使われていないネジガス栓には、プラグを取り付けてください。

●誤ってガス栓が開いた場合、ガスもれ、火災などの原因になります。

●プラグ取付工事は専門の資格・技術が必要になります。坂戸ガスまでご相談ください。

※プラグが取り付けられていない場合は、坂戸ガスまでご連絡ください。



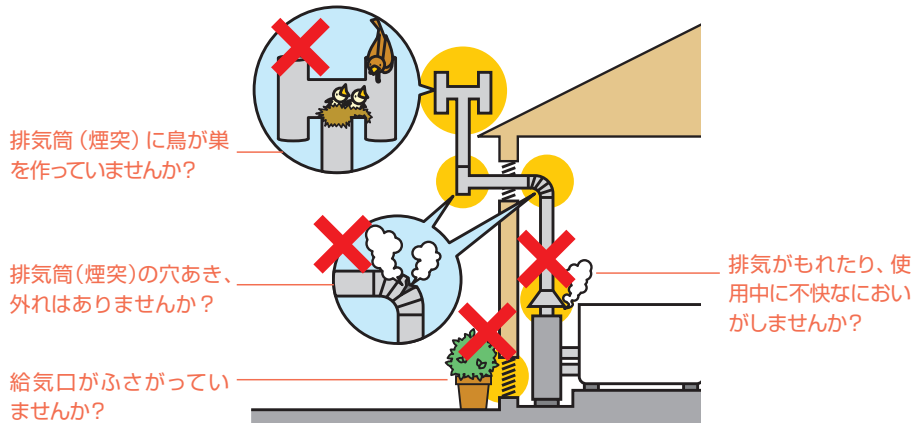
ガス機器および接続具は、取扱説明書をよくお読みいただき、内容をご理解のうえで使用ください。

ガスの安全な使い方(お風呂)



排気筒(煙突) 式ふろがまは、定期的に点検をしてください。

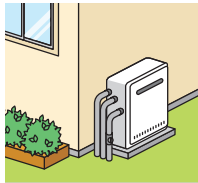
排気筒(煙突) 式ふろがまをお使いの場合は、定期的に点検をし安全確認をしてください。



- 屋内にあるふろがまや湯沸器などには、法令により適正な給排気設備の設置が義務付けられています。給排気設備に不備があると一酸化炭素中毒事故を起こすおそれがあり、大変危険です。
- ふろがまや湯沸器などを屋内に設置する工事や給排気設備の工事を行うには、国で定められた資格(ガス消費機器設置工事監督者)が必要です。よく確認をして工事を依頼しましょう。
- ガス機器等に異常や故障があった場合は使用を中止し、専門家に相談してください。

屋外設置式などの安全型機器へのお取り替えをおすすめします

- 屋外設置式
機器を屋外に設置するタイプ。
煙突などの給排気設備が不要で安全な機器です。



- 密閉式
空気を屋外から取り入れ、排気も屋外へ排出するため、屋内の空気を使わず安全な機器です。



ガスの安全な使い方(お台所・お部屋)



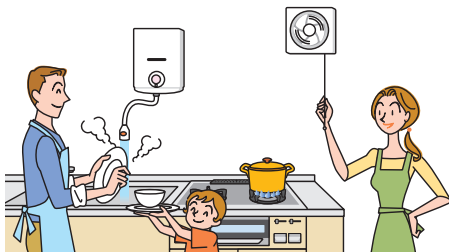
動画はこちら(换气編)



ガスご使用時は必ず換気を。

新鮮な空気が不足すると、不完全燃焼による一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。ガスコンロや小型湯沸器をお使いになるときは、必ず換気扇を回すか窓を開けて換気しましょう。小型湯沸器は安全装置がついていても必ず換気しましょう。使用中に止まったら、再点火を繰り返さず点検・修理をご依頼ください。

※停電や故障等で換気扇やレンジフードが稼働しない場合は窓を開けてください。



こんな使い方は危険です。

- ガスコンロ
ガスコンロを使用しているときは、その場から離れないでください。来客や電話などでその場から離れるときは必ず火を止めてください。

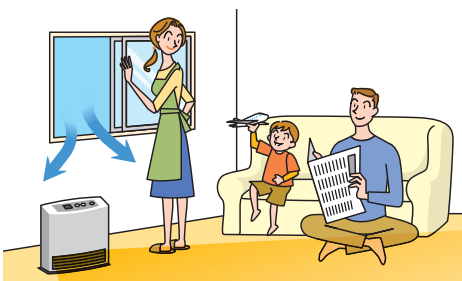


- 小型湯沸器
小型湯沸器で浴槽・洗濯機への給湯、シャワー、洗髪などの長時間連続使用は不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒の原因となり、危険です。絶対におやめください。



暖房中も換気を忘れずに。

ガスファンヒーターやガストーブをお使いになるときは、1時間に1~2回、1~2分程度、窓を開ける、換気扇を回すといった「換気」を行い、新鮮な空気に入れ替えましょう。



ガスの安全な使い方(お台所・お部屋)

安全型機器をおすすめします

Si センサーコンロ

最新のガスコンロ※は、すべてのバーナーに安全センサーが標準装備されています。

「調理油(天ぷら油)過熱防止装置」、「立ち消え安全装置」、「消し忘れ消火機能」の3つの安心機能が調理中のうっかりミスを見張ります。

※卓上1口コンロを除く、すべての家庭用ガスコンロ。



不完全燃焼防止装置付ガス小型湯沸器

ほこりによる熱交換器の目づまりなどがあつたとき、炎の異常を検知し、自動的にガスを止めます。



表示ラベル(例)

不完全燃焼防止装置付

使用方法

- (点火・出湯) (消火・出湯停止)
- プッシュボタンをいっぱい押してください。バーナーに着火しお湯が出ます。(水)の位置では水が出ます。
- 再度プッシュボタンを押してください。お湯(水)が止まり消火します。

もしものために暮らしを見張ります

住宅用火災・ガス・CO警報器

キッチンには1台3役の「ガス・CO警報器・住宅用火災」がおすすめです。万が一ガスもれが発生した場合はもちろん、一酸化炭素(CO)や65℃以上の熱または煙を検知した場合、ランプと警報音でお知らせします。交換期限(5年)が過ぎる前に、お取り替えが必要です。



電源ランプ(緑) ※常時点灯

火災警報ランプ(赤)

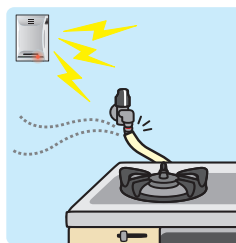
不完全燃焼警報ランプ(黄)

ガスもれ警報ランプ(赤)



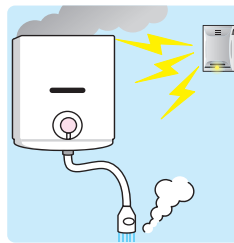
ガスもれ警報

例えば、
ゴム管の差し込み不足による
ガスもれ



不完全燃焼警報

例えば、
ガス機器の不完全燃焼



火災警報

例えば、
てんぷら油からの発火



ガスの安全な使い方(業務用)

アルバイトを含めたすべての従業員の方にご周知をお願いします。



動画はこちら(連結版編)

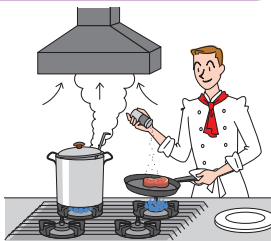


ガスくさいときは、ただちに坂戸ガスに連絡してください。
また、危険を感じたときは、お客さまをすぐ安全な場所へ誘導してください。



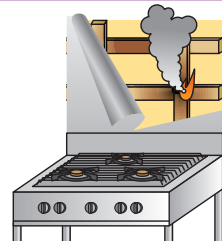
換気を忘れずに

ガス機器をお使いになるときは、必ず換気扇を回すか、換気装置を動かして、換気してください。換気を忘れると、一酸化炭素による中毒や死亡事故につながる場合があります。



伝熱火災にご用心

壁との離隔距離は十分お取りください。壁の表面がステンレスやタイル張りでも、下地が木材の場合は、伝熱火災を起こすことがあります。



特殊な状況で機器をご使用のお客さまへ

- 特定地下街等および特定地下室等ではガスもれ警報設備が、超高層建物、特定大規模建物および中圧の設備を有する建物では、ガスもれ警報器または自動ガスシャ断装置の設置が必要となります。ガスもれ警報設備などは適切に維持管理してください。
- 理美容院、クリーニング店、特殊な薬品を使用する工場などで腐食性ガスが発生する場所には、密閉式または屋外設置式のガス給湯器をおすすめします。

業務用換気警報器の設置をおすすめします

業務用換気警報器は、業務用ガス機器を使用する厨房において、換気が不十分な場合などの不完全燃焼による一酸化炭素の発生を検知し、警報を発して換気を促します。



CO検知部

緑(お知らせ)ランプ

黄(換気)ランプ

赤(可視光通信)ランプ

点検/停止スイッチ

警報スピーカー

業務用換気警報器

ガス機器をメンテナンスしてください

- 厨房内の油や粉などが給気口などに付着し、目詰まりすると不完全燃焼をおこすことがありますので、定期的なメンテナンスが必要です。

ガス機器の点検・お手入れ方法とガス設備の安全な管理



動画はこちら(点検編)

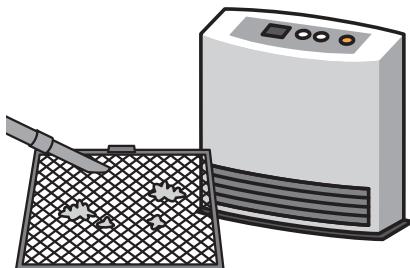


注意 ガス機器は、取扱説明書をよくお読みいただき、ご使用ください。
ガス機器をご使用時に不快なおい、炎のあふれ、機器本体の異常な過熱などがあれば、ただちに使用を中止し、修理をご依頼ください。

暖房器具

暖房機のエアフィルターのお掃除をしてください

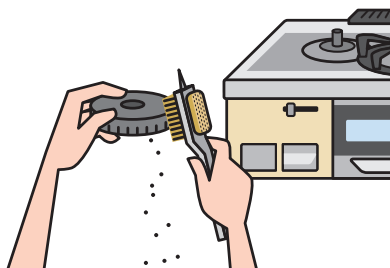
エアコン、FF暖房機、ファンヒーターのエアフィルターつまりは、途中消火の原因になることがあります。掃除機などでこまめにお掃除しましょう。



コンロ

テーブルコンロのバーナーキャップを取り外し、ブラシなどで汚れを取ってください

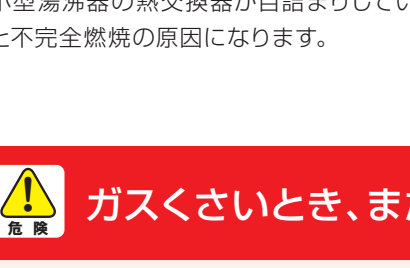
テーブルコンロのバーナーが目詰まりしていると不完全燃焼の原因になります。



小型湯沸器

小型湯沸器の上部に汚れや詰まりがないかチェックしてください

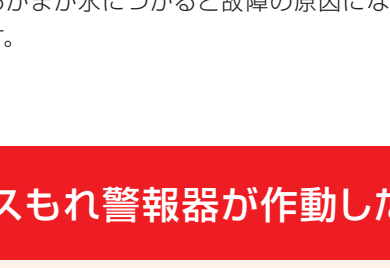
小型湯沸器の熱交換器が目詰まりしていると不完全燃焼の原因になります。



浴室

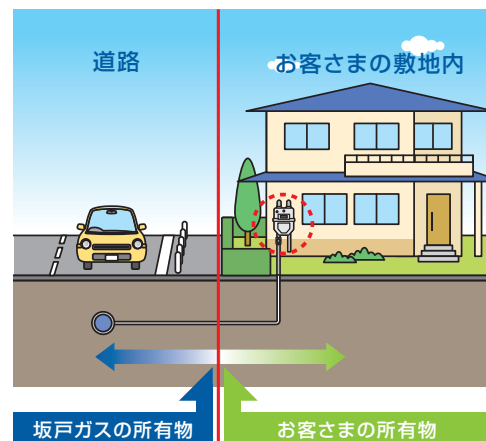
浴室の排水口は、ときどきお掃除をして、いつも水はけをよくしておきましょう

ふろがまが水につかると故障の原因になります。



注意 敷地内のガス設備は
お客さまの所有物です。

敷地内のガス設備(ガス管やガス栓、ガス機器)はお客さまの大切な所有物です。ガス設備の修理、お取り替えは有償で施工させていただきます。



※ガスメーターは坂戸ガスの所有物です。(一部メーターを除く)



ガスくさいとき、またはガスもれ警報器が作動したときは



1



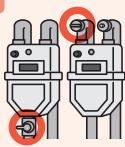
窓を開けて換気をしてください。

2



ガス栓を閉めましょう。

3



メーターガス栓も閉めましょう。

4



坂戸ガスにご連絡を！
●お名前 ●ご住所
●ご近所の目標 ●その場の状況



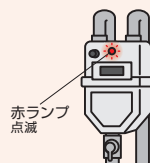
火気厳禁・爆発注意

- 火気は絶対に使用しないでください。
- 電気のスイッチに触ることも大変危険です。とくに、換気のために換気扇を回してしまいがちですので注意してください。



ガスが出ないときは

ガスメーターの赤いランプが点滅してガスが止まったときは、表紙の復帰方法をご覧ください、復帰してください。



地震のときもあわてずに

地震がおさまってから、あわてずにガス機器の火を消し、ガス栓を閉めてください。



ガスもれ、ガス事故などの連絡先

坂戸ガス株式会社

〒350-0272 埼玉県坂戸市末広町3-5

TEL 049-284-9000

おかけ間違いのないよう、番号をよくご確認ください。

もしものために暮らしを見張ります

ガス事業者の主な保安体制

●365日・24時間保安体制

ガスもれ、ガス事故などの緊急時に備えて、係員と緊急車が常時待機しています。

●保安点検

法令に基づき定期的にお客さま宅にお伺いし、ガスもれ点検や給排気設備の調査を行っています。